

# 鶴岡市人工芝グラウンド整備工事

令和8年 3月

 ブレンスタッフ株式会社  
BRAIN STAFF CO.,LTD.

鶴岡市人工芝グラウンド整備工事		特記仕様書		章	項目	特記事項		3	◎埋戻し及び盛土	材料及び工法	(3.2.3)	・鉄筋の定着	鉄筋の定着長さ	(5.3.4)																																									
I. 工事概要	1. 工事場所	山形県鶴岡市高坂 地内		各 章 共 通 事 項	◎適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ◎風圧力 風速 (V0= 32 m/s) 地面粗度区分 ( ・ I ・ II ◎ III ・ IV ) ◎積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域別表 ( 15 )	3	土 工 事	◎埋戻し及び盛土	※標準仕様書表3.2.1による 種別 ・A種 適用場所 ( ) ◎B種 適用場所 ( 構内盛土、埋戻し、敷き均し ) ・C種 適用場所 ( ) 土 質 ( ) 受渡場所 ( ) ・D種 適用場所 ( ) (品質 細粒分 (75μm以下) の含有率 (重量百分率) の上限を50%未満とする) ・材料 ( ) 工法 ( )			・ 図示による ( )																																										
	2. 敷地面積	29,763.16㎡													◎環境への配慮	(1.4.1)	4	地 業 工 事	◎砂利地業	材料 砂利 ◎再生クラッシュラン ㊦ ・切込砂利又は切込碎石 範囲 ・基礎下、基礎梁下、土間スラブ下、土間コンクリート下 ◎図示による( 各詳細図 ) 厚さ ※60mm ◎150 固化材：ユースタビラー60 六価クロム低減型 添加量60kg/㎡ 範囲：3on3コート付近 1,000㎡ 深さ:1.0m ◎地盤改良 ◎捨コンクリート地業	(4.6.2) (4.6.3)																																		
	3. 工事種目	1) 外構																							◎材料の品質等	(1.4.2)	5	鉄 筋 工 事	◎鉄筋	鉄筋の種類等 (5.2.1) 種類の記号 呼び径 (mm) 備考 ◎SD295 D10, D13 ・SD345 ・ ・			◎鉄筋のかぶり 厚さ及び間隔 (溶接金網を含む)	必要定着長さ ※評定等の評価内容による 補強筋形状 ※評定等の評価内容による かぶり厚さ ※評定等の評価内容による 品質確認 ※評定等の評価内容による 検査 ※評定等の評価内容による																					
	4. 指定部分	・有 対象部分 ( ) 指定部分工期 年 月 日 ◎無																																		1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の①から④を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。																			
	5. 工事範囲	※「3. 工事種目」すべてを工事範囲とする。 ・「3. 工事種目」のうち _____ の工事範囲は下記のとおりとする。 _____ _____ _____ _____ _____ _____																																											1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。 3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 4) 本工事に使用する材料のうち、5)に指定する材料の製造業者等は、次の①から⑥の事項を満たすものとし、その証明となる資料（外部機関が発行する証明書の写し等）を監督職員に提出して承諾を受ける。ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 ①品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③安定的な供給が可能であること。 ④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。 5) 製造業者等に関する資料の提出を求める材料 床型枠用鋼製デッキプレート、鉄骨柱下無収縮モルタル、無収縮グラウト材、乾式保護材、既調合モルタル（タイル工専用）、既調合目地材、ルーフトレン、吸水調整材、錠前類、クローザ類、自動ドア機構、自閉式上吊り引戸（手動開き式）、重量シャッター、軽量シャッター、オーバーヘッドドア、防水剤、現場発泡断熱材、フリーアクセスフロア、可動間仕切、移動間仕切、トイレース、天井点検口、床点検口、グレーチング、屋上緑化システム、トップライト、ポリマーセメントモルタル、鑄鉄製ふた										
II. 建築工事仕様		◎溶接金網	(5.2.2)	鉄線の形状等 (5.2.2) 種類 種類の記号 鉄線の形状、網目寸法、鉄線の径 (mm) 使用部位 ◎溶接金網 Φ6×100×100 ・							◎鉄筋の継手	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																											
															◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																						
																									◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																												
																																				◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																	
																																													◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13								
		◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																																			
															◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																						
																									◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																												
																																				◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																	
																																													◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13								
		◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																																			
															◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																						
																									◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																												
																																				◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																	
																																													◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13								
		◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																																			
															◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																						
																									◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																												
																																				◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																	
																																													◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13								
		◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																																			
															◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																						
																									◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																												
																																				◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																	
																																													◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13								
		◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																																			
															◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																						
																									◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																												
																																				◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																	
																																													◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13								
		◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																																			
															◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																						
																									◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																												
																																				◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																	
																																													◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13								
		◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																																			
															◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																																						
																									◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																												
																																				◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の鉄筋 (擁壁、階段、観覧席) ◎重ね継手 ・ D10, D13																	
																																													◎鉄筋の継手	(5.3.4) (5.5.3) (5.6.3)	鉄筋の継手の方法等 (5.3.4) (5.5.3) (5.6.3) 部位 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 ・ その他の								

○コンクリートの種類	コンクリートの種類 (6.2.1) ※Ⅰ類 (JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート) ・Ⅱ類 (Ⅰ類以外で JIS A 5308に適合したコンクリート)
○コンクリートの気乾単位容積質量による種類及び強度等	(6.2.1)~(6.2.4) (6.3.2) (6.10.1) (6.10.2) ○普通コンクリート 設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )      スランプ (cm)      気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> )      適用箇所 ・24      ※標準仕様書 表6.2.21による      ・2.3程度 ○21      ※標準仕様書 表6.2.21による      ○2.3程度      各構造体 構造体強度補正值      ※標準仕様書 表6.3.21による ・軽量コンクリート 設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )      スランプ (cm)      気乾単位容積質量 (t/m <sup>3</sup> )      種類      適用箇所 ・      ※21      ・      ・1種      ・2種 ・      ・      ・      ・      ・ 構造体強度補正值      ※標準仕様書 表6.3.21による
○セメント	種類 (6.3.1) ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 (普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210Iに示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする) 適用箇所 ( ) ・高炉セメントB種 ☑ 適用箇所 ( ) ・フライアッシュセメントB種 ☑ 適用箇所 ( )
○骨材	アルカリシリカ反応性による区分 (6.3.1) ※A      ・B
○混和材料	○混和剤 (6.3.1) 混和剤の種類 ※標準仕様書6.3.1(4)(a)による ○混和材 混和材の種類 ※標準仕様書6.3.1(4)(b)による
・寒中コンクリート	適用期間 (6.11.1) (6.11.2) ・図示による ( ) 構造体強度補正值 ・標準仕様書6.11.2(3)(7)による      ・積算温度による
○暑中コンクリート	スランプ (6.12.2) ※21m 構造体強度補正值 ※標準仕様書 表6.12.1による

・マスコンクリート	適用箇所 (6.13.1) (6.13.2) ・図示による ( ) ・ セメントの種類 ・普通ポルトランドセメント ・中庸熱ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ☑ ・フライアッシュセメントB種 ☑ ・シリカセメント ・ 混和材料 ・混和剤 混和剤の種類 ※標準仕様書6.13.2(2)(7)による ・混和材 混和材の種類 ※標準仕様書6.13.2(2)(イ)による スランプ ※15cm 構造体強度補正值 ※標準仕様書 表6.13.11による
○無筋コンクリート	コンクリートの種類 (6.14.1) ※普通コンクリート セメントの種類 ※普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・高炉セメントB種 ☑ ・フライアッシュセメントB種 ☑ 設計基準強度 ※18N/mm <sup>2</sup> スランプ ※15cm又は18cm 適用箇所 ※標準仕様書6.14.1(4)(7)~(カ)による
・流動化コンクリート	適用箇所 (6.15.1) ・図示による ( ) 空気量 ※4.5%
・高流動コンクリート	適用箇所 (6.16.1) ・図示による ( ) 材料及び調合 スランプフロー ・図示による 空気量 ※4.5% 単位粗骨材かさ容積 ※0.500?/?以上
・打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地	打継ぎの位置 (6.6.4) (6.8.1) (9.7.3) ※標準仕様書6.6.4(1)による ・図示による ( ) 目地寸法 ※標準仕様書9.7.3(1)(7)による ・図示による ( ) ひび割れ誘発目地の位置・形状・寸法 ・図示による ( )
○構造体コンクリートの仕上り	(6.2.5) 合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ 種別      適用箇所 ○A種      観覧席、擁壁、階段 ・B種 ○C種      各種基礎


コンクリートの仕上りの平たんさ (柱・梁・壁)	種別      適用箇所 ○a種      化粧打ち放しコンクリート、塗装仕上げ、壁紙張り、接着剤による陶磁器質タイル張り ・b種      仕上塗材塗り ○c種      セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り、モルタル塗り、胴縁下地
コンクリートの仕上りの平たんさ (床)	種別      適用箇所 ○a種      合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア (置敷式) ・b種      カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り ・c種      タイル張り、モルタル塗り、二重床
・打増し厚さ (打放し仕上げ部)	(6.8.1) ・打放し仕上げの打増し厚さ (外部に面する部分に限る) ・20mm ・打放し仕上げの打増し厚さ (内部に面する部分に限る) ・10mm      ・20mm
○型枠	せき板の材料及び厚さ (6.8.2) ○合板 ☑ (※12mm ) ・ ・断熱材を兼用した型枠材 使用箇所 ・図示による ( ) 性能 熱抵抗値を0.73㎡・K/W以上を有するもの ・MCR工法用シート 適用箇所 ・図示による ( ) 打増し厚さ ・20mm 打増し範囲 ・図示による ( ) スリーブの材種、規格等 ・図示による ( ) ・
・床型枠用鋼製デッキプレートの梁側面の打増し処理	床型枠用鋼製デッキプレートを使用する場合は、プレートが支持される梁の側面については、増打ちを行うこと。 コンクリートの打増し厚さ ※10mm 施工範囲 ※図示による ( ) ・
・コンクリートの単位水量測定	実施要領 (6.5.1) ※図示による (構造関係共通図 (構造関係共通事項)) ・

○車止めさく	形式      材種      柱径、肉厚 (mm)      高さ (mm) ・上下式鎖内蔵式      ・標準品      ・ステンレス製      ・      ・ ・スリリング式 ・
○フェンス	フェンスの種類 ・ビニル被覆エキスパンドフェンス ・樹脂塗装メッシュフェンス ・鋼管フェンス ・アルミフェンス ○図示による 高さ ○図示による ・
・プレキャストコンクリート	コンクリートの設計基準強度 (20.3.3、4) ※水セメント比 55%以下、単位セメント量の最小値 300kg/m <sup>3</sup> を満足する調合強度 ・図示による 配筋 ※配筋を定めた計算書を監督職員に提出する ・図示による 取付け方法 ※図示による
○サイン工事	(1)サインの設置個所を示した配置図及び一覧表と、サインの取付意匠図 (取付高さ、取付位置、大きさ、周辺設備等の視覚的・構造的な関連性など)を作成し、管理職員からの承認を得た後、最終的に総合図へと反映させること。 (2)工事請負業者は、各サインの製作図、施工図、展開図及び現場写真への落とし込みなどを製作し、監督職員の承認を受けること。 (3)指定色は正確に再現して提案した上で、監督職員の承認を得ること。 (4)以下の内容については工事請負業者の作業範囲とする。 ・表示面 (盤面)の図版、文字レイアウトの作成 ・監督職員に最終承認を受けるまでの提案・校正作業。 (5)サイン本体の取付は適切な施工工法で行い、設置個所の状況などに応じて適切な下地・補強作業を施し、堅固に取りつけること。



21 排水工事	<p>○屋外雨水排水</p> <p>材料 (21.2.1.2)(表21.2.1.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>種類・記号</th> <th>形状</th> <th>呼び径</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・遠心力鉄筋コンクリート管</td> <td>外圧管(1種)</td> <td>・B形管</td> <td>・図示による</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">・硬質ポリ塩化ビニル管</td> <td>・RF-VP</td> <td></td> <td>・図示による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・RS-VU</td> <td></td> <td>・図示による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・VP</td> <td></td> <td>・図示による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・VU</td> <td></td> <td>・図示による</td> <td></td> </tr> </table> <p>基床の厚さ及び種類 ・図示による</p> <p>硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料 ※接着剤</p> <p>側溝の形状及び寸法 ○図示による</p> <p>排水樹の種類 ○図示による</p> <p>砂地業に用いる材料 ・シルト ・山砂 ・川砂 ・砕砂</p> <p>砂利地業に用いる材料 ○再生クラッシャー ・切込砂利又は切込砕石</p> <p>・現場打ちの場合のコンクリート材料 設計基準強度(N/mm2) ※18 スランプ(cm) ※15又は18</p> <p>・現場打ちの場合の鉄筋 種類の記号 ※SD295</p> <p>・排水枅が現場打ちの場合の足掛け金物 ※標準仕様書21.2.2(6)(オ) 材質 ・ステンレス製 ・防錆処置を行った鋼製 ・合成樹脂被覆加工されたもの</p> <p>凍上抑制層に用いる材料 ・再生クラッシャー (砂を用いる場合の粒度試験) ・行う ・行わない</p> <p>・ 鑄鉄製ふた (21.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>名称</th> <th>種類</th> <th>適用荷重</th> <th>鍵</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>鑄鉄製マンホールふた</td> <td>・水封形 ・簡易密閉形(ハッピン式) ・密閉形(テハ・ハッピン式) ・中ふた付き密閉形(テハ・ハッピン式)</td> <td>・T-2用 ・T-6用 ・T-20用</td> <td>・あり ・なし</td> <td>左記以外の品質等は、(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S209による。</td> </tr> </table> <p>○グレーチング (21.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>材質</th> <th>形式</th> <th>用途</th> <th>適用荷重</th> <th>マンホールピッチ</th> <th>垂鉛めっき(付着量)</th> <th>上面形状</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">○鋼製</td> <td rowspan="2">○受枠付き、ボルト固定</td> <td>○溝ふた(横断用)</td> <td rowspan="2">○歩行用</td> <td rowspan="2">○細目</td> <td rowspan="2">・</td> <td>○凹凸形</td> </tr> <tr> <td>○溝ふた(側溝用)</td> <td>・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ○T-20用</td> <td>○普通目 ・細目</td> <td>○平形</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ステンレス製</td> <td rowspan="2">・受枠付き、ボルト固定</td> <td>・溝ふた(横断用)</td> <td rowspan="2">・歩行用</td> <td rowspan="2">・</td> <td rowspan="2">・</td> <td>・凹凸形</td> </tr> <tr> <td>・溝ふた(側溝用)</td> <td>・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用</td> <td>・</td> <td>・平形</td> </tr> </table> <p>(品質・性能、試験方法は別表による)</p>	材種	種類・記号	形状	呼び径	備考	・遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管(1種)	・B形管	・図示による		・硬質ポリ塩化ビニル管	・RF-VP		・図示による		・RS-VU		・図示による		・VP		・図示による		・VU		・図示による		名称	種類	適用荷重	鍵	備考	鑄鉄製マンホールふた	・水封形 ・簡易密閉形(ハッピン式) ・密閉形(テハ・ハッピン式) ・中ふた付き密閉形(テハ・ハッピン式)	・T-2用 ・T-6用 ・T-20用	・あり ・なし	左記以外の品質等は、(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S209による。	材質	形式	用途	適用荷重	マンホールピッチ	垂鉛めっき(付着量)	上面形状	○鋼製	○受枠付き、ボルト固定	○溝ふた(横断用)	○歩行用	○細目	・	○凹凸形	○溝ふた(側溝用)	・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ○T-20用	○普通目 ・細目	○平形	・ステンレス製	・受枠付き、ボルト固定	・溝ふた(横断用)	・歩行用	・	・	・凹凸形	・溝ふた(側溝用)	・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	・	・平形	<p>○街きよ、縁石及び側溝</p> <p>街きよ、縁石、側溝 (21.3.1.2)(表21.3.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>形状・寸法</th> </tr> <tr> <td>○縁石</td> <td>○図示による</td> </tr> <tr> <td>・L形側溝</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td>○U形側溝</td> <td>○図示による</td> </tr> <tr> <td>○U形側溝ふた</td> <td>○図示による</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・図示による</td> </tr> </table> <p>砂地業に用いる材料 ・シルト ・山砂 ・川砂 ・砕砂</p> <p>砂利地業に用いる材料 ○再生クラッシャー ・切込砂利又は切込砕石</p> <p>砂利地業の厚さ(mm) ※100 ・図示による</p> <p>・現場打ちの場合のコンクリート材料 設計基準強度(N/mm2) ※18 スランプ(cm) ※15又は18</p> <p>・現場打ちの場合の鉄筋 種類の記号 ※SD295</p> <p>凍上抑制層に用いる材料 ・再生クラッシャー (砂を用いる場合の粒度試験) ・行う ・行わない</p> <p>標準仕様書 表3.2.1 (21.2.1) ※B種</p>	種類	形状・寸法	○縁石	○図示による	・L形側溝	・図示による	○U形側溝	○図示による	○U形側溝ふた	○図示による	・	・図示による	<p>22 舗装工事</p> <p>○路床</p> <p>路床の材料 (22.2.2、3、5)(表22.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>○盛土</td> <td>・A種 ○B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土</td> <td>○図示による</td> </tr> <tr> <td>○凍上抑制層</td> <td>○再生クラッシャー ・クラッシャー ・切込み砂利 ・砂(標準仕様書 表21.2.2による)</td> <td>○図示による</td> </tr> <tr> <td>・フィルター層</td> <td>標準仕様書22.2.3(3)による</td> <td>・図示による</td> </tr> </table> <p>(凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験) ・行う ・行わない</p> <p>・路床安定処理 安定処理の方法 ・置き換え工法 ・安定処理工法</p> <p>路床安定化処理用添加材料 種類 ・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰(・特号 ・1号) ・消石灰(・特号 ・1号)</p> <p>添加量 ・ kg/m3 (CBR ・3以上 )</p> <p>・ジオテキスタイル 単位面積質量 ・ 60g/m<sup>2</sup>以上 厚さ(mm) ・ 0.5~1.0 引張強さ ・ 98N/5cm (10kgf/5cm) 以上 透水係数 ・ 1.5 × 10<sup>-1</sup> cm/sec以上</p> <p>試験 路床土の支持力比(CBR)試験 ・行う ○行わない 路床締固め度の試験 ・行う ○行わない 現場CBR試験 ・行う ○行わない</p>	種別	材料	厚さ(mm)	○盛土	・A種 ○B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土	○図示による	○凍上抑制層	○再生クラッシャー ・クラッシャー ・切込み砂利 ・砂(標準仕様書 表21.2.2による)	○図示による	・フィルター層	標準仕様書22.2.3(3)による	・図示による	<p>○路盤</p> <p>路盤の厚さ (22.3.2、3)(表22.3.1) ○図示による</p> <p>路盤材料(標準仕様書 表22.3.1による種別) ・クラッシャーラン ○粒度調整砕石 ○再生クラッシャーラン ・再生粒度調整砕石 ・クラッシャーラン鉄鋼スラグ ・粒度調整鉄鋼スラグ ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ</p> <p>○アスファルト舗装</p> <p>アスファルト舗装の構成及び厚さ (22.4.2~6)(表22.4.4) ※図示による</p> <p>材料 アスファルト ○再生アスファルト (標準仕様書 表22.4.1による種類: ・60~80 ・80~100)</p> <p>・ストレートアスファルト</p> <p>骨材 ・道路用砕石 ○アスファルトコンクリート再生骨材 加熱アスファルト混合物等の種類 ○密粒度アスファルト混合物(13) ○細粒度アスファルト混合物(13) ○密粒度アスファルト混合物(13F)</p> <p>舗装の平たん性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度</p> <p>試験 アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ○行わない</p> <p>○コンクリート舗装</p> <p>コンクリート舗装の構成及び厚さ (22.5.2~4、6)(表22.5.1、3)</p> <table border="1"> <tr> <th>舗装の種類</th> <th>部位</th> <th>構成</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>コンクリート舗装</td> <td>車路及び駐車場</td> <td>・図示による</td> <td>・図示による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>歩行者用通路</td> <td>・図示による</td> <td>※70</td> </tr> </table> <p>材料 コンクリート ※普通コンクリート、標準仕様書 表22.5.1による ・以下による コンクリートの種類 ( ) 設計基準強度(N/?) ( ) 所定のスランプ(cm) (※8 ) 粗骨材の最大寸法(mm) ( )</p> <p>早強ポルトランドセメント ・使用する ・使用しない</p> <p>注入目地材料 ※低弾性タイプ ・高弾性タイプ</p> <p>目地 ※標準仕様書 表22.5.3及び図22.5.1による ・以下による 種類 ・ ( )m程度ごと 間隔 構造 ・図示による</p> <p>舗装の平たん性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度</p>	舗装の種類	部位	構成	厚さ(mm)	コンクリート舗装	車路及び駐車場	・図示による	・図示による		歩行者用通路	・図示による	※70	<p>○カラー舗装</p> <p>・加熱系カラー舗装 (22.6.2~4) 構成・厚さ ・図示による 加熱系混合物の結合材 ・アスファルト混合物 ・石油樹脂系混合物 顔料の添加量(%)</p> <p>添加材 着色骨材 ( ) 自然石 ( )</p> <p>○常温系カラー舗装 工法 ・ニート工法(配合その他: ) ○塗布工法(配合その他: 7カク樹脂系 )</p> <p>着色部の下部 ○アスファルト舗装 ・コンクリート舗装</p> <p>舗装の平たん性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度</p> <p>○透水性 アスファルト舗装</p> <p>舗装の構成 (22.7.2、3、6) ○図示による</p> <p>材料 骨材 ・道路用砕石 ○アスファルトコンクリート再生骨材 (標準仕様書 表22.4.1による種類: ・60~80 ・80~100)</p> <p>舗装の平たん性 ※著しい不陸がないもの</p> <p>試験 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ○行わない</p> <p>・ブロック系舗装</p> <p>・コンクリート平板舗装 (22.8.2、3)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>目地材</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・普通平板(N)</td> <td>・300角</td> <td>※60</td> <td>※砂</td> <td>表面加工</td> </tr> <tr> <td>・透水平板(P)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・モルタル</td> <td>・研ぎ出し</td> </tr> <tr> <td>・保水性平板(M)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・洗い出し ・たたき出し</td> </tr> </table> <p>クッション材 ※砂 ・空練りモルタル</p> <p>普通平板は (再生材料を用いた舗装用ブロック)、透水平板は (透水性コンクリート)とする。 仕上り面の平たん性 ※歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。</p> <p>・インターロッキングブロック舗装</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>部位</th> <th>形状寸法</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>曲げ強度(N/?)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※普通ブロック(N)</td> <td rowspan="2">車路</td> <td rowspan="2">・図示による</td> <td rowspan="2">※80</td> <td rowspan="2">※5.0</td> <td rowspan="2">表面加工</td> </tr> <tr> <td>・透水性ブロック(P)</td> </tr> <tr> <td>・保水性ブロック(M)</td> <td rowspan="2">歩行者用通路</td> <td rowspan="2">・図示による</td> <td rowspan="2">※60</td> <td rowspan="2">※3.0</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>※普通ブロック(N)</td> </tr> <tr> <td>・透水性ブロック(P)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・保水性ブロック(M)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>クッション材 ※砂 ・空練りモルタル</p> <p>歩行者用通路に使用する普通ブロックは (再生材料を用いた舗装用ブロック)、透水性ブロックは (透水性コンクリート)とする。 仕上り面の平たん性 ※歩行に支障となる段差がないものとし、インターロッキングブロック間の段差は3mm以内とする。</p>	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考	・普通平板(N)	・300角	※60	※砂	表面加工	・透水平板(P)	・	・	・モルタル	・研ぎ出し	・保水性平板(M)	・	・	・	・洗い出し ・たたき出し	種類	部位	形状寸法	厚さ(mm)	曲げ強度(N/?)	備考	※普通ブロック(N)	車路	・図示による	※80	※5.0	表面加工	・透水性ブロック(P)	・保水性ブロック(M)	歩行者用通路	・図示による	※60	※3.0		※普通ブロック(N)	・透水性ブロック(P)						・保水性ブロック(M)					
	材種	種類・記号	形状	呼び径	備考																																																																																																																																																										
・遠心力鉄筋コンクリート管	外圧管(1種)	・B形管	・図示による																																																																																																																																																												
・硬質ポリ塩化ビニル管	・RF-VP		・図示による																																																																																																																																																												
	・RS-VU		・図示による																																																																																																																																																												
	・VP		・図示による																																																																																																																																																												
	・VU		・図示による																																																																																																																																																												
名称	種類	適用荷重	鍵	備考																																																																																																																																																											
鑄鉄製マンホールふた	・水封形 ・簡易密閉形(ハッピン式) ・密閉形(テハ・ハッピン式) ・中ふた付き密閉形(テハ・ハッピン式)	・T-2用 ・T-6用 ・T-20用	・あり ・なし	左記以外の品質等は、(公社)空気調和衛生工学会SHASE-S209による。																																																																																																																																																											
材質	形式	用途	適用荷重	マンホールピッチ	垂鉛めっき(付着量)	上面形状																																																																																																																																																									
○鋼製	○受枠付き、ボルト固定	○溝ふた(横断用)	○歩行用	○細目	・	○凹凸形																																																																																																																																																									
		○溝ふた(側溝用)				・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ○T-20用	○普通目 ・細目	○平形																																																																																																																																																							
・ステンレス製	・受枠付き、ボルト固定	・溝ふた(横断用)	・歩行用	・	・	・凹凸形																																																																																																																																																									
		・溝ふた(側溝用)				・T-2用 ・T-6用 ・T-14用 ・T-20用	・	・平形																																																																																																																																																							
種類	形状・寸法																																																																																																																																																														
○縁石	○図示による																																																																																																																																																														
・L形側溝	・図示による																																																																																																																																																														
○U形側溝	○図示による																																																																																																																																																														
○U形側溝ふた	○図示による																																																																																																																																																														
・	・図示による																																																																																																																																																														
種別	材料	厚さ(mm)																																																																																																																																																													
○盛土	・A種 ○B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土	○図示による																																																																																																																																																													
○凍上抑制層	○再生クラッシャー ・クラッシャー ・切込み砂利 ・砂(標準仕様書 表21.2.2による)	○図示による																																																																																																																																																													
・フィルター層	標準仕様書22.2.3(3)による	・図示による																																																																																																																																																													
舗装の種類	部位	構成	厚さ(mm)																																																																																																																																																												
コンクリート舗装	車路及び駐車場	・図示による	・図示による																																																																																																																																																												
	歩行者用通路	・図示による	※70																																																																																																																																																												
種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考																																																																																																																																																											
・普通平板(N)	・300角	※60	※砂	表面加工																																																																																																																																																											
・透水平板(P)	・	・	・モルタル	・研ぎ出し																																																																																																																																																											
・保水性平板(M)	・	・	・	・洗い出し ・たたき出し																																																																																																																																																											
種類	部位	形状寸法	厚さ(mm)	曲げ強度(N/?)	備考																																																																																																																																																										
※普通ブロック(N)	車路	・図示による	※80	※5.0	表面加工																																																																																																																																																										
・透水性ブロック(P)																																																																																																																																																															
・保水性ブロック(M)	歩行者用通路	・図示による	※60	※3.0																																																																																																																																																											
※普通ブロック(N)																																																																																																																																																															
・透水性ブロック(P)																																																																																																																																																															
・保水性ブロック(M)																																																																																																																																																															

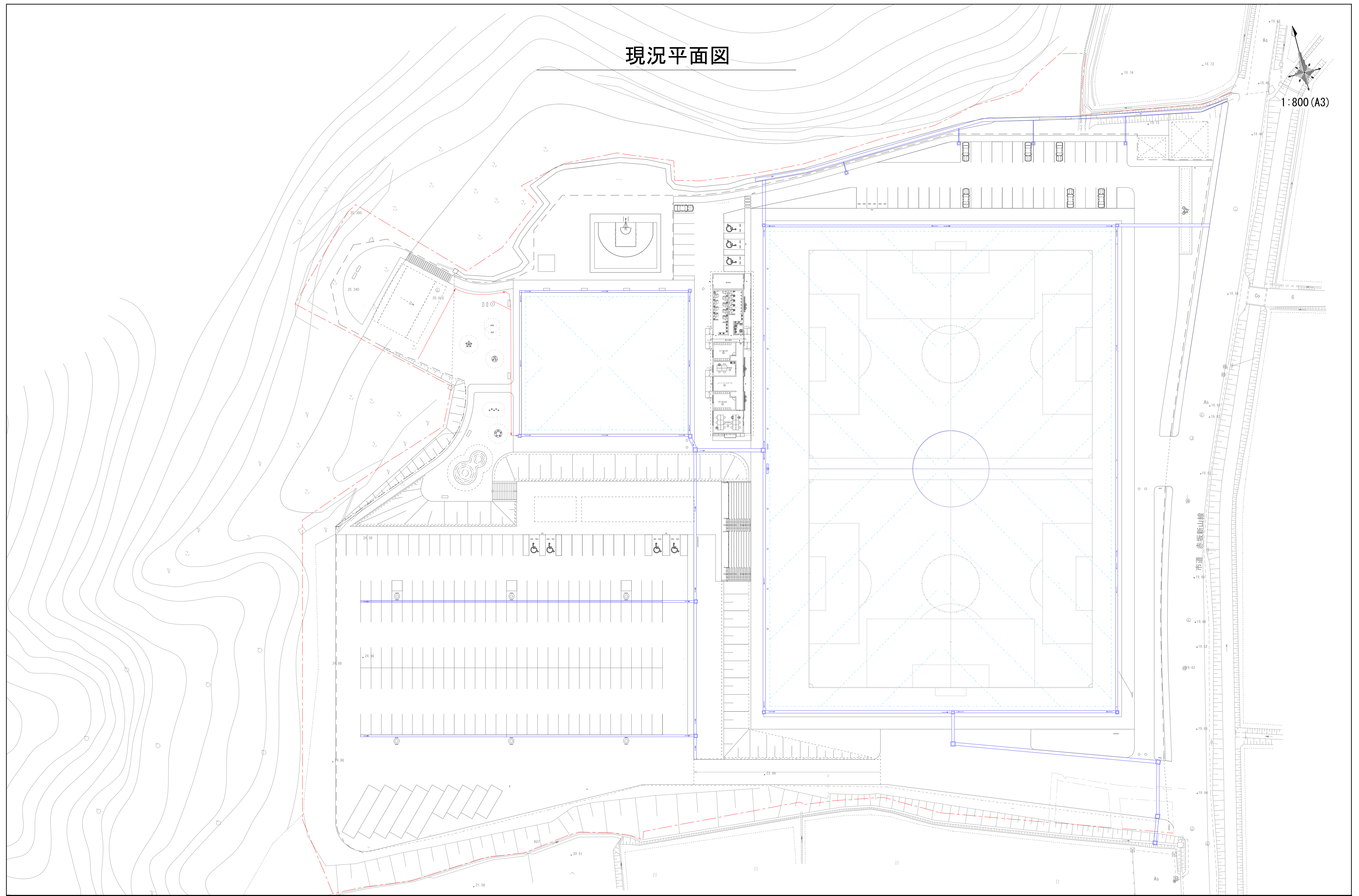
竣工年月日	..	..	
竣工年月日	..	..	
監理者印			
施工者印			

 <b>ブレinstaff株式会社</b> BRAIN STAFF CO.,LTD. 山形県鶴岡市桜新町8-33 一級建築士事務所山形県登録(1105)第1110号 TEL. 0235-24-5510 FAX. 0235-23-9565 一級建築士登録 第367537号 原 拓也	DATE	R 8 . 3 .	PROJ. NO		PROJ. TITLE	鶴岡市人工芝グラウンド整備工事
	CHECK		DWG. TITLE	特記仕様書(3)	(A1) SCALE (A3)	L - 03

<p>・舗石舗装</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>形状・寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>張り方</th> <th>基層</th> <th>基層の厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・花こう岩</td> <td>・割石</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・コンクリート版</td> <td>※70</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・図示による</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・アスファルト混合物</td> <td>※70</td> </tr> </table> <p>クッション材 ※砂 空練りモルタル</p> <p>仕上り面の平坦性 ※歩行に支障となる段差がないものとし、舗石間の段差は3mm以内とする。</p> <p>・ジオテキスタイル 単位面積質量 ・60g/m<sup>2</sup>以上 厚さ(mm) ・0.5～1.0 引張強さ ・98N/5cm(10kgf/5cm)以上 透水係数 ・1.5×10<sup>-1</sup>cm/sec以上</p> <p>◎砂利敷き</p> <p>種類別 (22.9.2) ・A種(施工範囲：・図示による 通路 ) ◎B種(施工範囲：◎図示による 建物周囲その他 )</p> <p>◎路面標示用塗料</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> <th>幅(mm)</th> <th>塗布厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>※3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td>◎白</td> <td>◎150</td> <td>◎1.0</td> </tr> <tr> <td>・1種</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>・</td> <td>◎100</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・2種</td> <td>加熱</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>低揮発性有機溶剤型の路面標示用水性塗料</p>	種類	形状・寸法(mm)	厚さ(mm)	張り方	基層	基層の厚さ(mm)	・花こう岩	・割石	・	・	・コンクリート版	※70	・	・図示による	・	・	・アスファルト混合物	※70	種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)	※3種1号	溶融	粉体状	◎白	◎150	◎1.0	・1種	常温	液状	・	◎100	・	・2種	加熱	・	・	・	・	<p>・土壌改良材 (23.2.3)</p> <p>種類及び指定量等 ・パーク堆肥 施工箇所 ※植栽範囲 図示による 使用量 植栽基盤面積1㎡あたり (・50L ) ・汚泥発酵肥料(下水汚泥コンポスト) 施工箇所 ※植栽範囲 図示による 使用量 植栽基盤面積1㎡あたり (・10L ) 材料 「金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」の別表第1の基準に適合する原料を使用したもので、植栽試験の調査の結果、害が認められないものとする。</p> <p>・樹木 (23.3.2)</p> <p>樹種、寸法、株立数等 ※図示による</p> <p>・支柱 (23.3.2、3)</p> <p>支柱材 ※丸太(間伐材) 真竹 防腐処理方法 ※加圧式防腐処理丸太材 形式 ・図示による</p> <p>・幹巻き用材料 (23.3.2)</p> <p>材料 ※幹巻き用テープ わら又はこも</p> <p>◎芝 (23.4.2、3)</p> <p>種類 ※コウライシバ ◎ノシバ 芝張りの工法 平地 ※目地張り べた張り 法面 ※べた張り法面 目地張り</p> <p>◎吹付けは種 (23.4.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種子の種類</th> <th>発芽率</th> <th>種子の量(g/m<sup>2</sup>)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※洋芝類(採取後2年以内)</td> <td>※発芽率80%以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎クローバー種子</td> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・地被類 (23.4.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>樹種</th> <th>コンテ径</th> <th>単位面積当たりのコンテ数</th> <th>芽立数</th> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>◎新植、芝等の枯補償、移植樹木の枯損処置 (23.3.4、6) (23.4.7) (23.5.5)</p> <p>新植樹木(芝張り、吹付けは種及び地被類を含む)の枯補償の期間 ※引渡しの日から1年 なし 移植樹木の枯損処置を行う期間 ※引渡しの日から1年 なし</p> <p>・屋上緑化 植栽基盤及び材料 (23.5.2～4)</p> <p>・屋上緑化システム 土壌層の厚さ ・図示による 排水層 ・軽量骨材(層の厚さ： ) ・板状成形品 植込み用土 ※改良土 ・人工軽量土 樹木、芝及び地被類の樹種又は種類、寸法、株立数等 ※図示による 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※図示による (品質・性能、試験方法は別表による)</p>	種子の種類	発芽率	種子の量(g/m <sup>2</sup> )	備考	※洋芝類(採取後2年以内)	※発芽率80%以上			◎クローバー種子	・			樹種	コンテ径	単位面積当たりのコンテ数	芽立数	・	・	・	・	<p>支柱 ・設置する ・設置しない 形式 ・図示による かん水装置 ・設置する ・設置しない 種類 ・図示による 工法 「屋根ふき材及び屋外に面する帳壁の風圧に対する構造耐力上の安全性を確かめるための構造計算の基準を定める件」(平成12年5月31日 建設省告示第1458号)に基づく風圧力に対応した工法 ・図示による</p> <p>◎人工芝</p> <p>1. この仕様書は、鶴岡市人工芝グラウンド整備工事に使用するロングパイル人工芝に適用する。 2. 熟練性・長期耐久性の観点から、ロングパイル人工芝の国内施工実績が500万m<sup>2</sup>以上を有するメーカーの人工芝製品とすること。 3. JFA(公益財団法人日本サッカー協会)ロングパイル人工芝ピッチ公認規則による製品検査を完了しており、JFA ロングパイル人工芝製品検査完了証の交付を受けた製品を使用すること。パイル人工芝製品検査完了証の交付を受けた製品を使用すること。 4. 積雪による長期維持・管理の観点から、寒冷地においてロングパイル人工芝の国内施工実績が50万m<sup>2</sup>以上を有するメーカーの人工芝製品とすること。</p> <p>メインコート： ハイブリッドターフREX(住ゴム工業(株))同等</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>要求仕様水準</th> </tr> <tr> <td>人工芝</td> <td>材質 ポリエチレン 製法 モノフィラメント製法 長さ(丈) 55mm以上 最厚部 400μm以上(背骨構造・400μm混織不可) 温度抑制機能 有/織度:17,000dtx/株 程度 製造国 純国産(原系から国内生産)</td> </tr> <tr> <td>基布</td> <td>バックング素材 PE+SBRバックング ジョイントテープ ポリエステル製 ジョイント施工 接着施工</td> </tr> <tr> <td>充填材</td> <td>黒ゴムチップ+粒度調整珪砂</td> </tr> <tr> <td>マイクロプラスチック対策</td> <td>MP対策フィルター(箱型タイプをU字溝内へ設置)</td> </tr> <tr> <td>サブコート： ハイブリッドターFER(住ゴム工業(株))同等</td> <td>要求仕様水準</td> </tr> <tr> <td>人工芝</td> <td>材質 ポリエチレン 製法 モノフィラメント製法 長さ(丈) 60mm以上 最厚部 300μm以上 製造国</td> </tr> <tr> <td>基布</td> <td>バックング素材 ウレタン又はSBRバックング ジョイントテープ ポリエステル製 ジョイント施工 接着施工</td> </tr> <tr> <td>充填材</td> <td>黒ゴムチップ+粒度調整珪砂</td> </tr> </table>	項目	要求仕様水準	人工芝	材質 ポリエチレン 製法 モノフィラメント製法 長さ(丈) 55mm以上 最厚部 400μm以上(背骨構造・400μm混織不可) 温度抑制機能 有/織度:17,000dtx/株 程度 製造国 純国産(原系から国内生産)	基布	バックング素材 PE+SBRバックング ジョイントテープ ポリエステル製 ジョイント施工 接着施工	充填材	黒ゴムチップ+粒度調整珪砂	マイクロプラスチック対策	MP対策フィルター(箱型タイプをU字溝内へ設置)	サブコート： ハイブリッドターFER(住ゴム工業(株))同等	要求仕様水準	人工芝	材質 ポリエチレン 製法 モノフィラメント製法 長さ(丈) 60mm以上 最厚部 300μm以上 製造国	基布	バックング素材 ウレタン又はSBRバックング ジョイントテープ ポリエステル製 ジョイント施工 接着施工	充填材	黒ゴムチップ+粒度調整珪砂	<p>・室内空気中の化学物質の濃度測定</p> <p>施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、イソペンゼン、スレンの室内濃度を測定し、報告すること。(1.5.9) 測定はパップ型採取機器により行う。</p> <p>測定対象室及び測定箇所数 (採取サンプルは、アルデヒド用1個、VOC用1個の計2個で1箇所とする。)</p> <table border="1"> <tr> <th>階</th> <th>室名</th> <th>箇所数</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>◎完成時の提出図書</p> <p>工事完成時に下記の図書を監督職員に提出する。(1.7.1)(1.7.2)(1.7.3)</p> <p>完成図等 設計図のCADデータの貸与 ◎貸与する 貸与しない ◎完成図 表1.7.1のうち施工図及び施工計画書を除くもの作成方法 ※営繕工事電子納品要領(案)[平成14年11月改訂版]による。 ・既存CADデータの修正</p> <p>提出物 CADデータ一式 原図 A1判 1部(3つ折りケース収納) 陽画複写 A1判 2部(2つ折り製本) 陽画複写 A3縮小判 5部(2つ折り製本)</p> <p>◎施工図 表1.7.1のうち施工図 提出物 原図 A3縮小判 1部(ファイルとじ) (製本図書で原図として提出出来ないものは、原図にかわるもの) 陽画複写 A3縮小判 1部(ファイルとじ)</p> <p>◎施工計画書 表1.7.1のうち施工計画書 提出物 A4判 1部(ファイルとじ)</p> <p>保全に関する資料 ・「管理者のための建築物保全の手引き」(建設大臣官庁官庁営繕部監修)1冊 ・建築物等の利用に関する説明書：「建築物等の利用に関する説明書作成の手引き」に基づき作成する。当該施設固有の内容に整合した保全方法を写真等を用い具体的にわかりやすい解説をした図書とする。 提出物 A4判ファイル綴じ込み 2部(関連工事と合本する。)</p> <p>◎保全に関する資料：機器取扱い説明書、機器製作図、機器性能試験成績書、官公署届出書類、主要材料・機器一覧表等 提出物 A4判ファイル綴じ込み 1部 ・機器取扱い説明書：宿舎等で共用部分を除く部分に設置した機器の取扱い説明書をまとめる。 提出物 A4判ファイル綴じ込み 1部</p> <p>◎完成写真</p> <table border="1"> <tr> <th>分類・規格</th> <th>撮影箇所数</th> <th>提出部数</th> <th>原板の大きさ(mm)</th> </tr> <tr> <td>◎700mm(700mm)547(ビニール紙・張りに金文字入れ)(表紙、台紙共 295×305)</td> <td>外部(20)</td> <td>※2・4</td> <td>※100×125以上・24×36以上</td> </tr> <tr> <td>・全紙バブル(木製枠バブル530×420)</td> <td>外部( ) 内部( )</td> <td>※2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎広報用(カラー、キレ)判</td> <td>外部(1)</td> <td>※5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>◎データ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>撮影業者は建築完成写真の撮影実績がある者で、監督職員が承諾する撮影業者とする。</p> <p>◎設備工事との取り合い</p> <p>施工範囲 工事区分表による 施工図 設備機器の位置、取り合いなどを検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。 総合図 工事施工図の作成するにあたって、速やかに総合図を作成し、監督員に提出する総合図は、建築請負者が主体になって、建築、設備、その他関連する業者と連携して相互調整し各工事ごとの機器、部品等を同一の平面詳細図、展開図、天井伏図に落とし込み(C打ち直し仕上げ)を割付図含む)整合性のあるものとする。</p> <p>◎設計GL ※図示 現状平均地盤高 ◎設計GL = &lt;KBM-1&gt;+1.50 = 20.85</p> <p>◎交通誘導員 ・家屋調査</p>	階	室名	箇所数	備考													分類・規格	撮影箇所数	提出部数	原板の大きさ(mm)	◎700mm(700mm)547(ビニール紙・張りに金文字入れ)(表紙、台紙共 295×305)	外部(20)	※2・4	※100×125以上・24×36以上	・全紙バブル(木製枠バブル530×420)	外部( ) 内部( )	※2		◎広報用(カラー、キレ)判	外部(1)	※5		◎データ			
	種類	形状・寸法(mm)	厚さ(mm)	張り方	基層	基層の厚さ(mm)																																																																																																																	
・花こう岩	・割石	・	・	・コンクリート版	※70																																																																																																																		
・	・図示による	・	・	・アスファルト混合物	※70																																																																																																																		
種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)																																																																																																																		
※3種1号	溶融	粉体状	◎白	◎150	◎1.0																																																																																																																		
・1種	常温	液状	・	◎100	・																																																																																																																		
・2種	加熱	・	・	・	・																																																																																																																		
種子の種類	発芽率	種子の量(g/m <sup>2</sup> )	備考																																																																																																																				
※洋芝類(採取後2年以内)	※発芽率80%以上																																																																																																																						
◎クローバー種子	・																																																																																																																						
樹種	コンテ径	単位面積当たりのコンテ数	芽立数																																																																																																																				
・	・	・	・																																																																																																																				
項目	要求仕様水準																																																																																																																						
人工芝	材質 ポリエチレン 製法 モノフィラメント製法 長さ(丈) 55mm以上 最厚部 400μm以上(背骨構造・400μm混織不可) 温度抑制機能 有/織度:17,000dtx/株 程度 製造国 純国産(原系から国内生産)																																																																																																																						
基布	バックング素材 PE+SBRバックング ジョイントテープ ポリエステル製 ジョイント施工 接着施工																																																																																																																						
充填材	黒ゴムチップ+粒度調整珪砂																																																																																																																						
マイクロプラスチック対策	MP対策フィルター(箱型タイプをU字溝内へ設置)																																																																																																																						
サブコート： ハイブリッドターFER(住ゴム工業(株))同等	要求仕様水準																																																																																																																						
人工芝	材質 ポリエチレン 製法 モノフィラメント製法 長さ(丈) 60mm以上 最厚部 300μm以上 製造国																																																																																																																						
基布	バックング素材 ウレタン又はSBRバックング ジョイントテープ ポリエステル製 ジョイント施工 接着施工																																																																																																																						
充填材	黒ゴムチップ+粒度調整珪砂																																																																																																																						
階	室名	箇所数	備考																																																																																																																				
分類・規格	撮影箇所数	提出部数	原板の大きさ(mm)																																																																																																																				
◎700mm(700mm)547(ビニール紙・張りに金文字入れ)(表紙、台紙共 295×305)	外部(20)	※2・4	※100×125以上・24×36以上																																																																																																																				
・全紙バブル(木製枠バブル530×420)	外部( ) 内部( )	※2																																																																																																																					
◎広報用(カラー、キレ)判	外部(1)	※5																																																																																																																					
◎データ																																																																																																																							
<p>23 植栽及び屋上緑化工事</p> <p>◎植栽地の確認等</p> <p>土壌の水素イオン濃度指数(pH)試験 (23.1.3) ・行う ◎行わない 電気伝導度(EC)の試験 ・行う ◎行わない</p> <p>◎植栽基盤の整備</p> <p>樹木の植栽基盤の整備 (23.2.2、4) ・適用する ◎適用しない</p> <table border="1"> <tr> <th>植栽</th> <th>工法</th> <th>有効土層の厚さ(mm)</th> <th>整備範囲</th> <th>土壌改良材</th> </tr> <tr> <td>・樹木</td> <td>※A種 ・B種 ・C種 ・D種</td> <td>樹高12m以上(※100・120・150) 樹高7m以上～12m未満(※80・100) 樹高3m以上～7m未満(※60・80) 樹高3m未満(※50・60)</td> <td>・葉張り部分 ・植栽部分 ・図示による</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td>※芝、地被類</td> <td>※B種</td> <td>※30</td> <td>・植栽部分 ◎図示による</td> <td>・適用する ◎適用しない</td> </tr> </table> <p>植栽基盤の排水設備 ・設ける(※図示による ) ◎設けない</p> <p>◎植込み用土 (23.2.3) ・現場発生土の良質土 ◎客土</p>	植栽	工法	有効土層の厚さ(mm)	整備範囲	土壌改良材	・樹木	※A種 ・B種 ・C種 ・D種	樹高12m以上(※100・120・150) 樹高7m以上～12m未満(※80・100) 樹高3m以上～7m未満(※60・80) 樹高3m未満(※50・60)	・葉張り部分 ・植栽部分 ・図示による	・適用する ・適用しない	※芝、地被類	※B種	※30	・植栽部分 ◎図示による	・適用する ◎適用しない	<p>DATE R 8 . 3 .</p> <p>PROJ. NO</p> <p>PROJ. TITLE 鶴岡市人工芝グラウンド整備工事</p> <p>CHECK</p> <p>DWG. TITLE 特記仕様書(4) (A1) (A3)</p> <p>SCALE</p> <p>L - 04</p>																																																																																																							
植栽	工法	有効土層の厚さ(mm)	整備範囲	土壌改良材																																																																																																																			
・樹木	※A種 ・B種 ・C種 ・D種	樹高12m以上(※100・120・150) 樹高7m以上～12m未満(※80・100) 樹高3m以上～7m未満(※60・80) 樹高3m未満(※50・60)	・葉張り部分 ・植栽部分 ・図示による	・適用する ・適用しない																																																																																																																			
※芝、地被類	※B種	※30	・植栽部分 ◎図示による	・適用する ◎適用しない																																																																																																																			

# 現況平面図

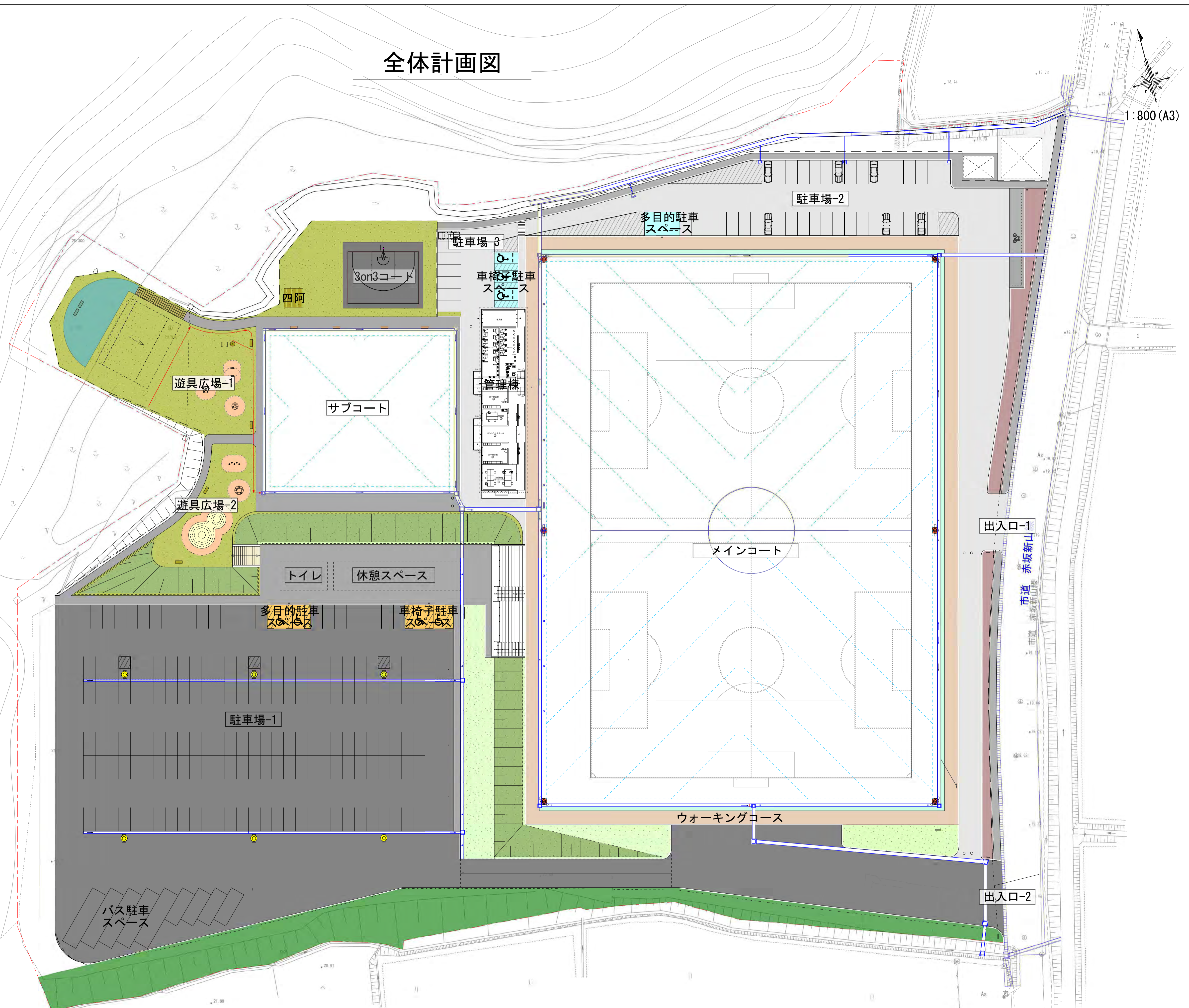
1:800 (A3)



<table border="1"> <tr> <td>着工年月日</td> <td>..</td> <td>..</td> <td>..</td> </tr> <tr> <td>竣工年月日</td> <td>..</td> <td>..</td> <td>..</td> </tr> <tr> <td>監理者印</td> <td>..</td> <td>..</td> <td>..</td> </tr> <tr> <td>施工者印</td> <td>..</td> <td>..</td> <td>..</td> </tr> </table>	着工年月日	..	..	..	竣工年月日	..	..	..	監理者印	..	..	..	施工者印	..	..	..	<p><b>BS</b> ブレンスタッフ株式会社          BRAIN STAFF CO., LTD.          山形県鶴岡市桜新町8-33 一級建築士事務所山形県登録(1105)第1110号          TEL. 0235-24-5510 FAX. 0235-23-9565 一級建築士登録 第367537号 原 拓也</p>	<table border="1"> <tr> <td>DATE</td> <td>R8</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>CHECK</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	DATE	R8	3	CHECK			<table border="1"> <tr> <td>PROJ. NO</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PROJ. TITLE</td> <td>鶴岡市人工芝グラウンド整備工事</td> </tr> <tr> <td>DWG. TITLE</td> <td>現況平面図</td> </tr> <tr> <td>SCALE</td> <td>1/400 (A1) 1/800 (A3)</td> </tr> </table>	PROJ. NO		PROJ. TITLE	鶴岡市人工芝グラウンド整備工事	DWG. TITLE	現況平面図	SCALE	1/400 (A1) 1/800 (A3)	<p>L - 05</p>
着工年月日	..	..	..																															
竣工年月日	..	..	..																															
監理者印	..	..	..																															
施工者印	..	..	..																															
DATE	R8	3																																
CHECK																																		
PROJ. NO																																		
PROJ. TITLE	鶴岡市人工芝グラウンド整備工事																																	
DWG. TITLE	現況平面図																																	
SCALE	1/400 (A1) 1/800 (A3)																																	

# 全体計画図

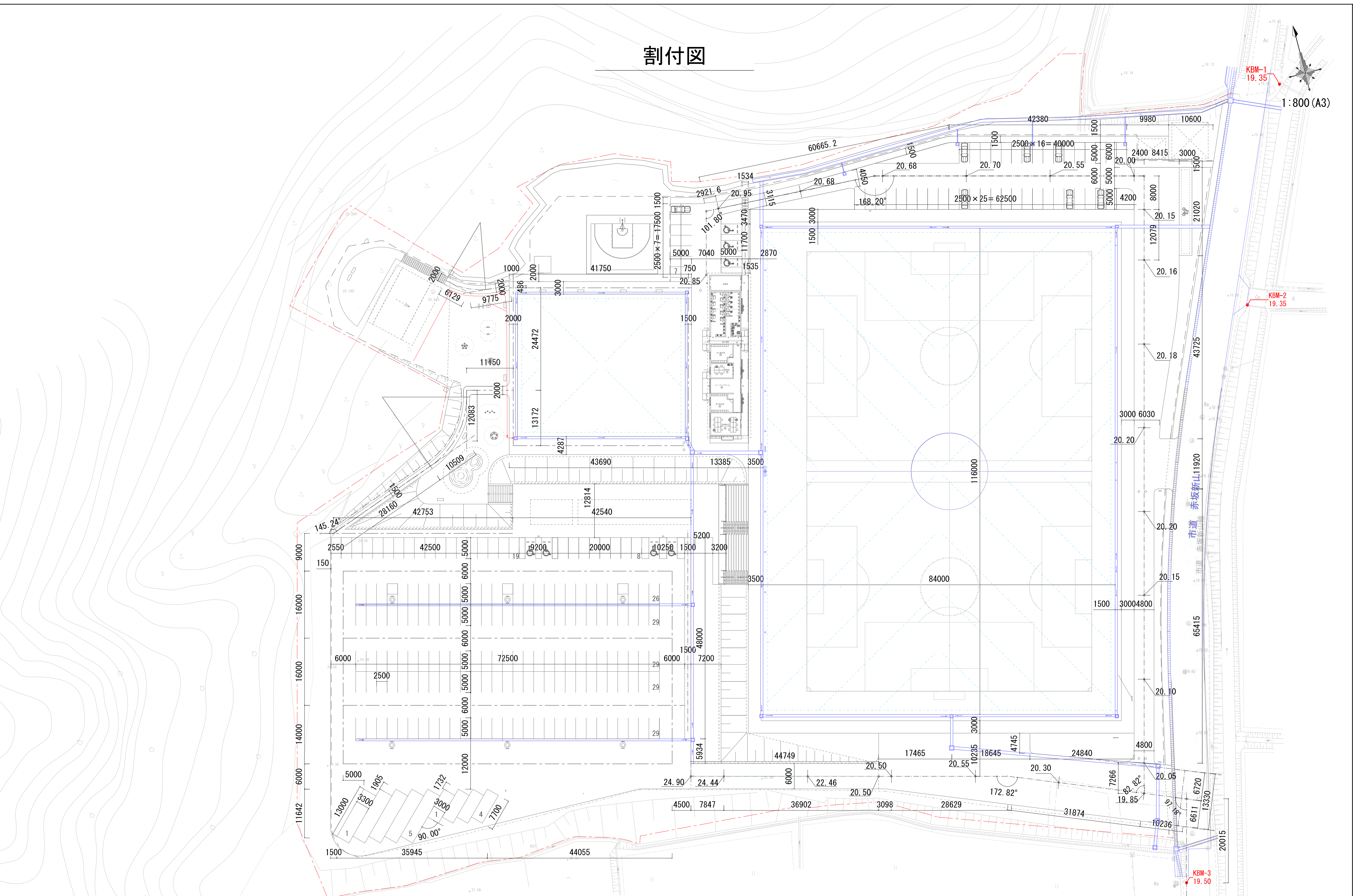
1:800 (A3)



<table border="1"> <tr><td>着工年月日</td><td>..</td><td>..</td><td>..</td></tr> <tr><td>竣工年月日</td><td>..</td><td>..</td><td>..</td></tr> <tr><td>監理者印</td><td>..</td><td>..</td><td>..</td></tr> <tr><td>施工者印</td><td>..</td><td>..</td><td>..</td></tr> </table>	着工年月日	..	..	..	竣工年月日	..	..	..	監理者印	..	..	..	施工者印	..	..	..	<p><b>BS</b> ブレンスタッフ株式会社          BRAIN STAFF CO., LTD.          山形県鶴岡市桜新町8-33 一級建築士事務所山形県登録(1105)第1110号          TEL. 0235-24-5510 FAX. 0235-23-9565 一級建築士登録 第367537号 原 拓也</p>	<table border="1"> <tr><td>DATE</td><td>R8</td><td>3</td></tr> <tr><td>CHECK</td><td></td><td></td></tr> </table>	DATE	R8	3	CHECK			<table border="1"> <tr><td>PROJ. NO</td><td></td></tr> <tr><td>PROJ. TITLE</td><td>鶴岡市人工芝グラウンド整備工事</td></tr> <tr><td>DWG. TITLE</td><td>全体計画図</td></tr> <tr><td>SCALE</td><td>1/400 (A1) 1/800 (A3)</td></tr> </table>	PROJ. NO		PROJ. TITLE	鶴岡市人工芝グラウンド整備工事	DWG. TITLE	全体計画図	SCALE	1/400 (A1) 1/800 (A3)	<p>L - 06</p>
着工年月日	..	..	..																															
竣工年月日	..	..	..																															
監理者印	..	..	..																															
施工者印	..	..	..																															
DATE	R8	3																																
CHECK																																		
PROJ. NO																																		
PROJ. TITLE	鶴岡市人工芝グラウンド整備工事																																	
DWG. TITLE	全体計画図																																	
SCALE	1/400 (A1) 1/800 (A3)																																	

# 割付図

1:800 (A3)



<table border="1"> <tr> <td>着工年月日</td> <td>..</td> <td>..</td> <td>..</td> </tr> <tr> <td>竣工年月日</td> <td>..</td> <td>..</td> <td>..</td> </tr> <tr> <td>監理者印</td> <td>..</td> <td>..</td> <td>..</td> </tr> <tr> <td>施工者印</td> <td>..</td> <td>..</td> <td>..</td> </tr> </table>	着工年月日	..	..	..	竣工年月日	..	..	..	監理者印	..	..	..	施工者印	..	..	..	<p><b>BS</b> ブレンスタッフ株式会社 BRAIN STAFF CO., LTD.</p> <p>山形県鶴岡市桜新町8-33 一級建築士事務所山形県登録(1105)第1110号 TEL. 0235-24-5510 FAX. 0235-23-9565 一級建築士登録 第367537号 原 拓也</p>	<table border="1"> <tr> <td>DATE</td> <td>R8 3</td> <td>PROJ. NO</td> <td></td> </tr> <tr> <td>CHECK</td> <td></td> <td>PROJ. TITLE</td> <td>鶴岡市人工芝グラウンド整備工事</td> </tr> </table>	DATE	R8 3	PROJ. NO		CHECK		PROJ. TITLE	鶴岡市人工芝グラウンド整備工事	<table border="1"> <tr> <td>DWG. TITLE</td> <td>割付図</td> <td>SCALE</td> <td>1/400 (A1) 1/800 (A3)</td> </tr> </table>	DWG. TITLE	割付図	SCALE	1/400 (A1) 1/800 (A3)	<p>L - 07</p>
着工年月日	..	..	..																													
竣工年月日	..	..	..																													
監理者印	..	..	..																													
施工者印	..	..	..																													
DATE	R8 3	PROJ. NO																														
CHECK		PROJ. TITLE	鶴岡市人工芝グラウンド整備工事																													
DWG. TITLE	割付図	SCALE	1/400 (A1) 1/800 (A3)																													